

## 保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうこととお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービスセンターにご依頼ください。

※この保証書は販売店様の日付けの入ったレシートまたは領収書がなければ無効となります。

製品コード	KABS-016	製品名	テレビ用ワイヤレススピーカー SP-15
※お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：半年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号		
※販売店	住所・店名		店 舗 印
	電話番号		

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入（もしくは押印）してください。

## 保証規定

- 保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料保証いたします。弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参・ご提示の上、弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外となります。
  - 弊社「お客様サービスセンター」以外による分解・修理及び改造をおこなった場合
  - お客様の過失・不注意（使用上の誤り、製品をぶつけたり落下等による強い衝撃を与えるなど）による故障及び損傷
  - 取扱説明書に記載されている消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合。
  - 火災・地震・その他の天災事変による故障及び損傷
  - 本書の掲示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - 他人へ譲渡した場合
  - 正規販売ルート以外で購入した場合
- レンタルなどによる貸し出し、オークション等による転売・中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などに対して一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

発売元 **ライソン株式会社**

〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33

お客様サービスセンター

TEL **06-6789-1199**

〔月～金（祝日除く）10時～16時〕

## 取扱説明書

## もくじ

- 本製品の特長・いろいろな使い方…… P.2
- 安全にお使いいただくために…… P.3
- セット内容・各部名称…… P.4～5
- 充電方法…… P.5
- 使用方法①  
テレビの音声を聴く方法 ～ワイヤレス接続～… P.6
- 使用方法②  
テレビの音声を聴く方法 ～オーディオケーブル接続～… P.7
- 使用方法③  
テレビの音声を聴く方法 ～はっきり音声・その他～… P.7
- 使用方法④  
音楽プレーヤーの曲などを聴く方法…… P.8～9
- 使用方法⑤ 音量・通話について… P.9
- 故障かな？と思ったら…… P.10
- テクニカルデータ…… P.11
- 保証書…… P.12



**Bluetooth®**

日本国内専用

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,INC.が所有する登録商標であり、ライソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

検索デバイス名 **A-S SP-15**

※本製品はBluetooth®対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。機器によっては使用できない場合もございます。ご了承ください。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。



最新情報は弊社公式サイトよりご確認ください。

<https://www.lithon.co.jp/product/audiovisual/kabs016>

## 本製品の特長・いろいろな使い方

### テレビの音声を送信して手元へ

普段のテレビ鑑賞で、音量を上げたいが周りの家族や隣人に迷惑がかかるため、大きな音を出せずにテレビの音声が聴こえにくい問題を解決します。

### テレビとの接続も簡単

Bluetooth機能のないテレビにも付属の『Bluetooth送信機』を取り付けて、電源を入れた本スピーカーを近づけると、自動で接続されます。最大約10m離れたところまでテレビの音声を飛ばすことができます。

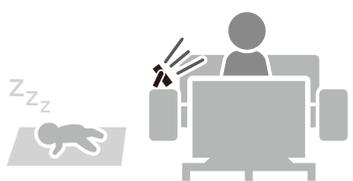
## いろいろな使い方



周りの家族や近隣の人に迷惑をかけずに、自分だけ手元で音声を大きく聴ける



調理や洗い物をしているときに聴き取りにくいテレビの音声を手元で聴ける



横で子供が寝ているときに静かに手元で聴ける



ミュージックプレーヤーやスマートフォンにつなげて、音楽や通話も楽しめる

## 安全にお使いいただくために

### ご使用前に必ずお読みください。

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

**警告** 下記事項を守らなかった場合、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

- 煙が出たり、異臭、異音がしたら、すぐに使用をやめてください。
- 分解や改造をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
- 水のかかる場所や、ぬれた手で充電しないでください。感電や故障の原因になります。
- 落雷のおそれがある時は、専用USBケーブルをパソコンなどから抜いてください。
- ペースメーカーや医療機器などの近くでは、医師に相談の上で使用してください。

**注意** 下記事項を守らなかった場合、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的にかかわるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の中では使用しないでください。通信システムを妨害する恐れがあります。
- 使用しない時は本製品の電源をお切りください。
- 本製品は防水加工は施されておりません。水気のある場所での使用・保管はしないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。
- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、スマートフォンなどと無線通信による使用が可能です。接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- 充電中は本製品の周囲に物を置かないでください。
- 布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。熱によって変形し、火災の原因になることがあります。
- 子供や乳幼児の手の届く場所での保管・使用はお避けください。

### 電波に関する注意

- 本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。(2.4GHz帯域では、無線LANなどの無線機器、電子レンジなどの産業機器のほか、工場の生産ラインで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要さない特定小電力無線局、アマチュア無線局などの無線局が運用されています。)
- 2.4GHz帯域の電波を使用しているものや、磁場や静電気、電波障害が発生するところの近くでは、本製品を使用しないでください。
- 通信距離は、建物の構造や遮断物の有無によって異なります。
- 万一、本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合は、すぐに使用場所を変えるか、使用を中止してください。
- 本製品は日本国内のみで使用できます。

### 制限事項

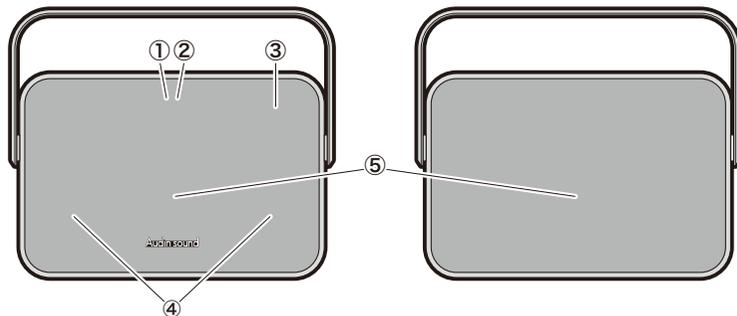
- 本製品の通信距離は最大約10mですが、磁場や静電気、電波障害が発生する場所や、2.4GHz帯域の電波を使用しているものの近く、壁や障害物の影響によって、通信が安定せず、接続が途切れたりすることがあります。
- 長時間の使用により、製品が熱をもつ場合があります。
- 対応するBluetooth機器であっても、動作しない時があります。
- 磁場や静電気、電波障害によって、雑音が発生する時があります。
- 内蔵バッテリーは繰り返しの充電により消耗します。交換はできません。
- 日本国外では使用できません。

# セット内容・各部名称

## スピーカー本体

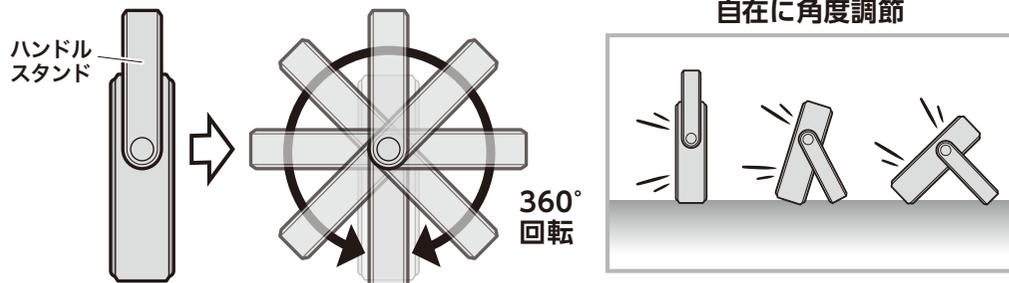
〈正面〉

〈背面〉

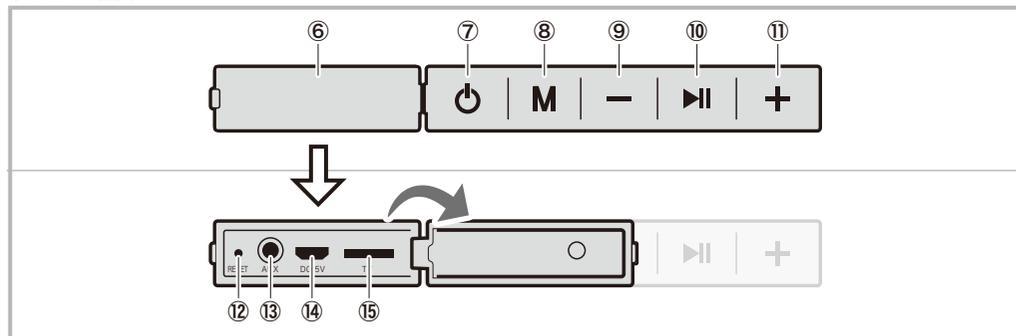


- ①充電ランプ
- ②電源ランプ
- ③マイク
- ④スピーカー
- ⑤パッシブラジエーター

〈本体側面〉



〈本体天面〉



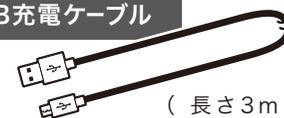
- ⑥ポートカバー
- ⑦電源ボタン  
・電源ON(長押し) / OFF(長押し)
- ⑧[M] ボタン  
・はっきり音声ON / OFF  
・モード切り替え(長押し)
- ⑨[-] ボタン  
・頭出し / 曲戻し  
・音量ダウン(長押し)
- ⑩[▶] ボタン  
・再生 / 一時停止  
・通話 / 終話  
・発信(2回押し)
- ⑪[+] ボタン  
・曲送り  
・音量アップ(長押し)
- ⑫リセットボタン※
- ⑬オーディオポート
- ⑭充電(microUSB)ポート
- ⑮TF(microSD)カードポート

※リセットボタン…電源が落とせなくなった時に押しと電源を切ることができます。

## Bluetooth送信機



## USB充電ケーブル



・スピーカー本体の充電時に使用  
(長さ3m)

## USB-ACアダプター



・スピーカー本体の充電時に使用  
・『Bluetooth送信機』の給電時に使用

## オーディオケーブル φ 3.5mm × 2



(長さ0.8m)



(長さ5m)

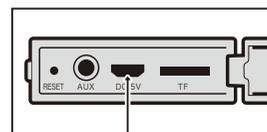
・オーディオケーブルは長さが2種類あります。使用環境に合わせてお使い分けてください。

## 充電方法



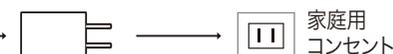
- ・充電には付属のUSB充電ケーブル、USB-ACアダプター以外を使用しないでください。
- ・初めて本機をご使用になる場合は、完全に充電をおこなってください。
- ・USBハブを使用して充電をおこなった場合は、正常に充電されないことがあります。
- ・必ず付属のUSB-ACアダプターや通電したパソコン本体のUSBポートなど、しっかりと電源を供給できる環境で充電をおこなってください。

本体天面(ポートカバー内側)



充電(microUSB)ポートへ

### ①USB-ACアダプター



もしくは

### ②お手持ち機器のUSBポート

しっかりと電源を供給できるUSBポートへ

### ①付属のUSB-ACアダプターを使用して充電

付属のUSB充電ケーブル(A)を本体の充電(microUSB)ポートに差し込み、もう片方(B)を付属のUSB-ACアダプターに差し込みます。USB-ACアダプターを家庭用コンセントに差し込むと充電ランプが赤く点灯し、充電が開始されます。完了すると消灯します。

### ②お手持ち機器のUSBポートを使用して充電

通電したパソコン本体などしっかりと電源を供給できるUSBポートに、付属のUSB充電ケーブル(B)を接続し、もう片方(A)を本体の充電(microUSB)ポートに差し込みます。充電ランプが赤く点灯し、充電が開始されます。完了すると消灯します。



電池残量が空の時に充電すると、完了するまで約4時間かかります。充電ランプが消灯したら、USB充電ケーブルを取り外してください。



### 充電中の使用について

本機を充電しながら使用しないでください。電池の劣化を促進させたり、電池破損の原因になります。



使用中、電池残量が少なくなると「ピッピッピッ」と音が鳴りますので、充電してください。

## 使用方法① テレビの音声を聴く方法 ～ワイヤレス接続～

### スピーカー本体と『Bluetooth送信機』のペアリングの仕方

『Bluetooth送信機』を使用してBluetooth非対応のテレビ等の音声を、スピーカー本体に飛ばすことができます。

#### (1)オーディオケーブルを『Bluetooth送信機』に接続

『Bluetooth送信機』のオーディオポートに付属のオーディオケーブルを接続し、もう片側をテレビのイヤホンジャックに接続します。

#### (2)『Bluetooth送信機』の電源ON

『Bluetooth送信機』のキャップを外し、テレビのUSBポートに差し込んで電源を取ります。



※接続するテレビに電源を供給するUSBポートがない場合は、付属のUSB-ACアダプターに『Bluetooth送信機』を差し込み、家庭用コンセントから電源を取ってください。

電源が入ると、電源ランプが赤く点滅し始めます。

#### (3)スピーカー本体と『Bluetooth送信機』をペアリング

スピーカー本体の電源を入れて、『Bluetooth送信機』に近付けて、ペアリングさせます。



※この際、周辺に他のBluetooth機器があるとうまくペアリングしないのでご注意ください。

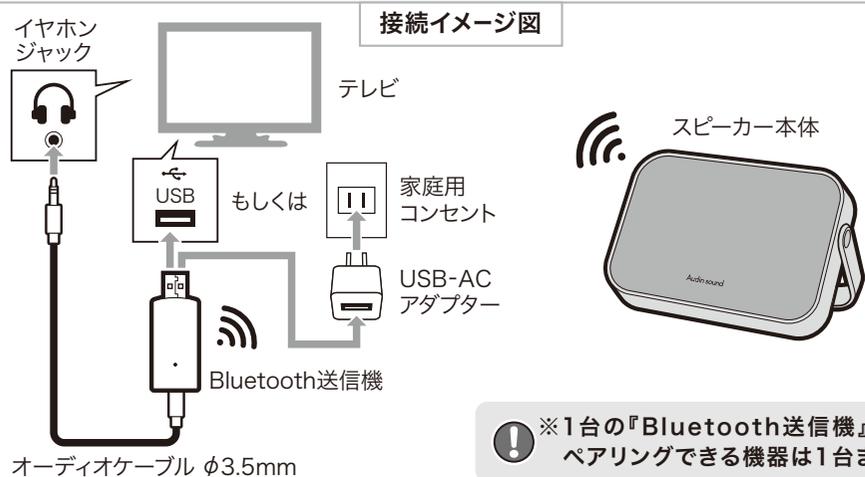
ペアリングするとスピーカー本体から音が鳴り、各電源ランプは以下のように変わります。

- ・ Bluetooth送信機 … 赤点滅→赤点灯
- ・ スピーカー本体 … 速い青点滅→青点灯

※約2分30秒待ってもつながらない場合は、Bluetooth送信機を電源から抜き、スピーカー本体の電源を切って、もう一度上記の【使用方法①の(2)】からペアリングし直してください。

#### (4)スピーカーから音声が流れる

スピーカー本体と『Bluetooth送信機』のペアリングが完了すると、スピーカーからテレビの音声が流れ出します。



※1台の『Bluetooth送信機』に対してペアリングできる機器は1台までです。



※Bluetooth対応テレビの場合は、スピーカーと直接接続できますが、接続できない場合は付属の『Bluetooth送信機』をお使いください。

## 使用方法② テレビの音声を聴く方法 ～オーディオケーブル接続～

### スピーカー本体とテレビの接続の仕方

#### (1)オーディオケーブルをテレビに接続

テレビのイヤホンジャックに付属のオーディオケーブルの片側を接続します。

#### (2)オーディオケーブルをスピーカー本体に接続

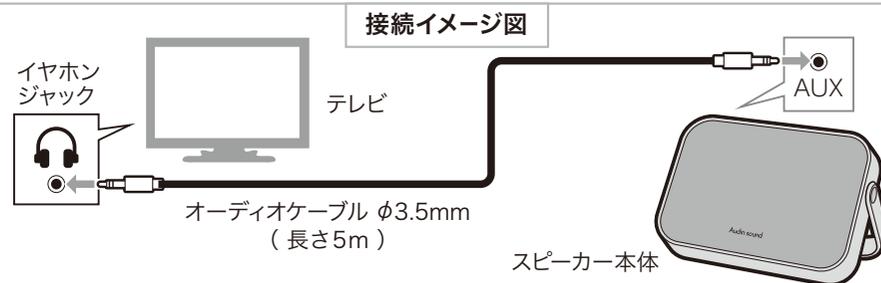
スピーカー本体の電源を入れて、本体天面のポートカバーを開け、テレビに接続したオーディオケーブルのもう片側を本体のオーディオポートに接続します。接続するとスピーカー本体から接続音が鳴り、電源ランプは速い青点滅→青点灯に変わります。

#### (3)スピーカーから音声が流れる

スピーカー本体とテレビの接続が完了すると、スピーカーからテレビの音声が流れ出します。



※オーディオケーブルを差した状態で電源を入れる際は、電源を入れた後、**[M]** ボタンを長押ししてオーディオモードに切り替えてください。



## 使用方法③ テレビの音声を聴く方法 ～はっきり音声・その他～

### 『はっきり音声』機能

テレビの音声をよりはっきり聴きたい場合、**[M]** ボタンを押すと『はっきり音声』がONになり、人の話し声などの音声が聴きやすくなります。

(『はっきり音声』がONの時、電源ランプはゆっくりとした青点滅になります。)

もう一度 **[M]** ボタンを押すと『はっきり音声』がOFFになり、もとの音声中に戻ります。

(『はっきり音声』がOFFの時、電源ランプは青点灯になります。)

### テレビの音声をスピーカーとテレビ両方から流したい場合

自分だけ音声を大きく聴いて、周りの人はテレビから出る音量で聴きたい時は、テレビ側の設定で変更してください。変更方法は使用しているテレビによって異なるので、テレビの取扱説明書をお読みください。

例)『SHARP AQUOS(アクオス)』の場合、

「ホーム」→「設定」→「外部端子設定」→「ヘッドホン」→「モード2」



※Bluetoothの特性上、映像に対して音声が多少遅れて聴こえる場合があります。音のズレが気になる場合は5mのオーディオケーブルで有線接続してください。

## 使用方法④ 音楽プレーヤーの曲などを聴く方法

### 各モードでの音楽再生

#### Bluetoothモード

本機をBluetoothモードで使用するには、ご使用になる機器とペアリング(初期登録する作業)をおこなう必要があります。

##### (1)電源をON

電源を入れて、音が鳴った後スタンバイ状態になり、ペアリングできる状態になります。  
(この時、電源ランプが青く点滅します。)

##### (2)お手持ちの機器とペアリング

ペアリングしたい機器から本機を検索します。  
検索方法はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などをお読みください。

##### (3)デバイス名「A-S SP-15」を選択して登録

ペアリングしたい機器から本機が見つかったら、デバイス名「A-S SP-15」が検索画面上に表示されるので、選択して登録します。ペアリングが成功すると音が鳴ります。これで登録は完了です。  
(この時、電源ランプが青の速い点滅から青の点灯に変わります。)

機器によってはペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。  
お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。

#### 1度ペアリングをすると、以降は自動的に接続されます。

※ご使用の機器や設定によっては自動的に接続されない場合もあります。

##### (4)音楽を再生

ペアリングした機器を操作、もしくは本体の **[▶]** ボタンを押して、音楽を再生するとスピーカーから音が流れます。**[+]** ボタンで曲送り、**[-]** ボタンで頭出し/曲戻しができます。  
※ペアリングする機器によって、曲送り(頭出し/曲戻し)できないものもあります。ご了承ください。

#### オーディオモード ※オーディオモードで使用時、モノラルになります。

##### (1)オーディオケーブルを接続

本機の電源をONの状態、付属のオーディオケーブルを本機のオーディオポートに接続し、ケーブルの反対側をお手持ちの機器のオーディオポートに接続するとオーディオモードになります。

##### (2)接続した機器を再生して音楽を流す

オーディオモードの時は、本機の各ボタンで接続した機器の再生・曲送りなどの操作はできません。  
**[▶]** ボタンでスピーカーの消音の切り替え、**[+]**・**[-]** ボタンで音量調節ができます。  
※接続している機器自体の音量調節は、その機器側で直接おこなってください。

### 各モードでの音楽再生(つづき)

#### TF(microSD)カードモード

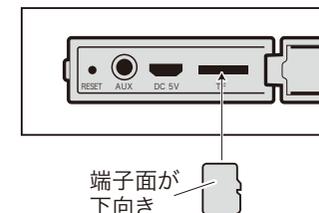
##### (1)microSDカードを挿入

本体の電源をONの状態、microSDカードをTF(microSD)カードポートに差し込みます。  
microSDカードの向きに注意してください。端子面が下向きです。  
【図1】

##### (2)音楽を再生

本体のボタンで操作をおこなってください。  
※再生できるのはmp3、wav形式の音楽データファイルです。  
※本体の電池残量が少ない場合、読み込まないことがありますので充電してください。

【図1】本体天面(ポートカバー内側)



#### モード切り替え

microSDカード挿入時やBluetoothで接続した機器、オーディオケーブルで接続した機器と複数の機器をご使用の場合、**[M]** ボタンを長押しで再生する機器を切り替えられます。

●Bluetoothモード、TF(microSD)カードモード、オーディオモードの3種から選択できます。  
※microSDカードが差し込まれていない場合、あるいはオーディオケーブルが接続されていない場合は、それぞれ選択することはできません。

## 使用方法⑤ 音量・通話について

### 音量について

●音量が最大に達すると知らせる音が鳴り、それ以上音量は上がりません。  
音量が最小に達すると消音になります。  
※接続しているプレーヤー本体の音量調節は、プレーヤー側でおこなってください。

### 通話について

本製品を使ってハンズフリーで通話をすることができます。  
(あらかじめ本製品とご使用の携帯電話をペアリングしてください)

<着信の場合> 着信があった場合、着信音が流れます。本体の通話ボタンを押すと電話にすることができます。もう一度押しと通話を切ります。

<発信の場合> 本体の通話ボタンを2回連続して押し、直前に発信または着信した相手に電話をかけることができます。

- 通話をする際、双方ともBluetooth機器で通話すると雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。ご了承ください。
- ご使用の機器の種類によっては、本製品での発信及び着信ができない場合があります。ペアリングした機器を操作して発信、着信をおこなってください。
- アプリを利用した通話及び本製品を使っての発信はできない場合があります。
- 通話機能が使えるのはBluetooth接続時に限ります。

## 故障かな?と思ったら

### ●映像の音声が遅れて聴こえる

- ・Bluetoothの特性上、映像に対して音声が多少遅れて聴こえる場合がありますが、故障ではありません。

### ●本機の電源が入らない

- ・本機が充電されているかどうか、確認してください。

### ●ペアリングができない

- ・接続先のBluetooth機能がペアリング可能な状態であることを確認してください。一般にスマートフォンやパソコンなど接続する側の設定で、機能を有効にする必要があります。接続する機器の設定を確認してください。
- ・別の機器とペアリングされている可能性があります。接続を解除してからお試しください。
- ・約2分30秒待ってもつながらない場合は、Bluetooth送信機を電源から抜き、スピーカー本体の電源を切って、もう一度P.6の【使用方法①の(2)】からペアリングし直してください。

### ●他の機器との利用後、ペアリングが必要になった

- ・ご使用のスマートフォンやパソコン等とのペアリング後、他の機器と接続する場合に再度ペアリングが必要になることがあります。

### ●接続後に本機がきちんと動作しない

- ・本機および接続したスマートフォンやパソコン等の機器が、該当するBluetooth機能を搭載しているか確認してください。(Bluetoothのバージョンや対応しているプロファイルなど)

### ●電源を入れたのに自動的に再接続されない

- ・ご使用の機器によっては、ペアリングが完了後、「接続」が必要となる場合があります。詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。

### ●いつも再接続していたのに突然再接続されなくなった

- ・スマートフォンやパソコン等の接続する機器によっては繰り返し再接続している間に、登録情報が失われ、自動で再接続できなくなることがあります。本機および接続機器の電源を入れ直すか、再度ペアリングをおこなってください。

### ●ノイズやエコー音が入る

- ・ペアリングの機器との距離を変えてみてください。

### ●スマートフォン等で動画音声が聴こえない

- ・スマートフォン等の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオなどの音声はBluetoothでは視聴できません。また、デジタル著作権保護のため、本機では再生できない場合があります。

### ●BluetoothキーボードやBluetoothマウスなど、他のBluetooth機器を使用すると本機からの音声が途切れる

- ・Bluetooth機器の混信、ノイズにより稀に音声が途切れる場合があります。

### ●連続再生時間が短くなった

- ・バッテリーは消耗品です。使用とともに徐々に劣化していきます。

## テクニカルデータ

Bluetooth	
バージョン	Bluetooth標準規格 Ver.5.0、class2
検索デバイス名	A-S SP-15
伝送距離	最大約10m ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.402GHz~2.480GHz)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HFP
対応コーデック	SBC
スピーカー	
型式	2chスピーカー デュアルパッシブラジエーター型
スピーカー口径	φ40mm × 2
再生周波数	150Hz~20,000Hz
最大出力	5W × 2
インピーダンス	4Ω
その他	
電源	DC 3.7V リチウムイオン電池 1500mAh
充電時間	約4時間 ※充電機器により異なることがあります
連続再生時間	約15時間 ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用温度範囲	5~35℃
対応フォーマット	mp3、wav
対応メディア	microSDカード・microSDHCカード(2~32GB)
外形寸法	約W210 × D40 × H135mm
質量	約660g
Bluetooth送信機	
バージョン	Bluetooth標準規格 Ver.5.1、class2
伝送距離	最大約10m ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.402GHz~2.480GHz)
対応プロファイル	A2DP
同時接続台数	1台
その他	
電源	USB電源
接続	3.5mmイヤホンジャック入力
外形寸法	約W23 × D12 × H61mm
質量	約18g

※通信距離は、間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって、通信距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

※全てのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。ご使用の機器によっては接続できない場合があります。予めご了承ください。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。



製品を廃棄するときはバッテリーのリサイクルにご協力ください。本製品の本体には『リチウムイオンバッテリー』が使用されています。資源を有効活用するため、廃棄するときは各地方自治体の廃棄物処理の指示に従って処理してください。